

アイユーゴーの農業支援活動に同行

友好橋経由にて、ラオス サバナケートへ

8月21日から27日の間、国際NGO団体アイユーゴーの活動とし、タイ バンコクからウボン空港を経由し、第2友好橋を渡るルートで、ラオス人民民主共和国 サバナケート県 サイホンソン郡の村々に行きまわりましたので御報告いたします。



この地域での活動の目的は、

この地域の活動の目的は、生活用水や農業用水の確保と、村人の経済的自立支援に繋がる農村開発(米以外の農業技術の指導により乾季における農業による収入源確保)により、貧困状態の改善を進めてきました。そんな中で今回の目的は、昨年来進めているゴムの木植林の現地視察および、タイ農業指導者の同行による現地の技術指導。又、農業技術交流センターの完成に伴い建物の引渡し式。そして昨年修復した農業用貯水池の視察です。

ゴムの木の現地視察

現地の農業は、雨季における米作りが中心であり、乾季においては収入がほとんど無い状態です。又、焼畑農法や山林伐採(焚き木用)のために、森林が減少し保水力不足の土地が増えています。乾季には飲料用の井戸水が枯れる状態もしばしばあります。そこで現地の植生に合ったゴムの木の植林を通じ、保水力の確保による森林回復と、乾季における農林作物を作る事により収入確保を目的としています。(地球環境基金)

又、タイ北部において、同様の取り組みを進めて、既に軌道に乗っている地域の農業指導者 ソムヨツツさんを同行する事により、植林の技術指導、更には育成・管理状態について、各村人に直接指導してもらいました。



指導をするソムヨツツさん(右から2番目)

現地は「水やり」の概念が薄く、定着をする為に子供にも参加協力してもらいました。



水やりの状況とゴムの木の前での写真



植林されたゴムの木。約5年後には高さ7m程に成長します。

農業技術交流センター

ゴムの木の栽培を通じて、村人の収入と成り得るためには継続的な技術指導・管理が必要となります。又、この地域で成功に繋がれば、その技術を周辺の村々へ技術移転を進める事が重要と成ります。そうした意味で今回、農業に関する技術と交流の場としてセンターを建設致しました。(ゆうちょ財団)



建設した農業技術交流センター

ホエイカー池(貯水池)の修復視察

昨年、農業用貯水池の修復調査に同行し、その後ゆうちょ財団のご協力と村人により修復が完了したので、再び現地を視察してきました。一部の改良すべき所もありましたが、きれいに修復されたのを自分の目で確認する事ができました。乾季においてその水が

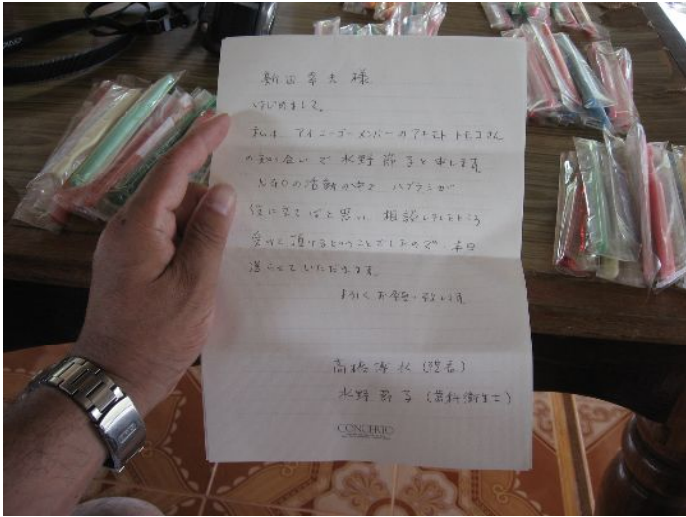


修復された水路

有効に使われる事を創造し少し嬉しく思いました。(ゆうちょ財団)

自分の出来ることを自らが考える

また今回は、歯科衛生士の水野さん(アイユーゴーメンバーのお知り合いの方)から、お役に立てばと多くの歯ブラシのご提供を頂きました。その内150本程を、各村において水やりに協力してもらった子供たち一人ひとりに手渡す事が出来ました。



水野さんからのお手紙と歯ブラシ



歯ブラシを手にする子供たち

また今回は、各村にある学校も見学することができました。老朽化し薄汚れた教室の中で、黒板も十分でない環境の中で授業が進められている現状を確認し、改善の必要性を強く感じました。



子供たちが学んでいる小学校の教室

今回の活動を通じて

開発が急ピッチで進む東南アジアですが、まだまだ貧しい地域がたくさんあります。中でもラオスは特に貧しい地域の一つとされています。しかし、残された自然の美しさ、そこに住む村人の優しさ、キラキラと輝く子供に瞳、それらは、今の日本には失いつつある貴重な財産が残っています。アイユーゴーは貧困で苦しむ人々の自立支援活動を行っています。そうした地域の大切なものを尊重しながら活動を進める事が大切だと思います。そしてゴムの木の収穫までに、収穫方法やその後の付加価値を付けるための加工技術、販売ルートの確保や道路の整備等、課題はたくさん残されています。

また、今回は始めて娘も同行する事と成りました。現地の貧困さや現状を直接見ることで、現在の日本にあるもの、そして無いものについて彼女なりに感じるものがあったと思います。そうした現実を理解する事と同時に、今回の視察が、彼女の今後の生き方にも何か大きな影響を与える機会と成ることを親として強く願うものです。



センター贈呈式の様子



アイユーゴーではタイ、ラオス、ベトナム、マダガスカル等にて、協力を必要としている人たちの自立支援を行っています。多くの人たちのご協力を必要としています。また、現地へのワークキャンプやスタディーツアーも企画しています。是非一度、ホームページをご覧ください。 : <http://aiyugo.fc2web.com>
e-mail : snittaskmj0715@yahoo.co.jp